

※注意：平成28年寄附分から様式が変更になっております。（個人番号に関する記載が必要となっております。）

平成 28 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告 **記入例**

第五十五号の五様式

平成 年 月 日 千葉県富津市長	整理番号 フリガナ フツ タロウ
住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 ×××県×××市××××××	氏名 富津 太郎
電話番号 ××××-△△△△-●●●●	個人番号 性 別 生年月日

寄附申出時と同じ住所を記入してください。

必ず押印してください。

「個人番号」欄には第2条第5項に規定  
あなたが支出した  
税額控除に係る申告  
を記載してください  
(注1) 上記に  
変更届出  
(注2) 申告の  
れかに該  
は、同号  
額控除の  
税・道府

あなたの個人番号(マイナンバー)を記載してください。また、番号確認と本人確認のための書類添付が必要です。

- 【個人番号カードを持っている場合】  
個人番号と本人確認のため、個人番号カードの写し(表と裏)を添付
- 【個人番号カードを持っていない場合】  
番号確認の添付書類  
・通知カードの写し又は住民票(マイナンバー付)の写しなど  
本人確認の添付書類  
①写真表示があり、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの  
・運転免許証の写し、パスポートの写しなど、いずれか1点  
②氏名、生年月日又は住所が記載されているもの  
・健康保険証の写し、年金手帳の写し、児童扶養手当証書の写しなど、いずれか2点

寄附年月日 平成 ▲▲ 年 ▲▲ 月 ▲▲ 日	寄附金額 □□, □□□円
----------------------------	------------------

寄附をした年月日と寄付金額を記入してください。

2. 申告の特例の適用に関する事項  
申告の特例の適用を受けるための申請する場合、それぞれ下の欄の□にチェック  
みすることができます。①及び②に該当

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である (注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。 (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受ける者 (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者	<input checked="" type="checkbox"/>
② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である (注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。	<input checked="" type="checkbox"/>

①と②にチェックを入れておりますので、申請特例の適用を受けることができる要件に該当することを必ず確認してください。該当しない場合は、申請できません。

寄附申出時と同じ住所を記入してください。

平成 28 年寄附分 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所 ×××県×××市××××××	受付日付印
氏名 富津 太郎 殿	

整理番号： 受付団体名 千葉県富津市